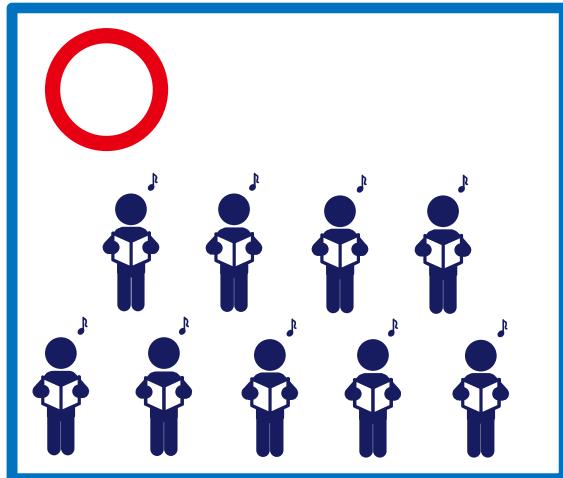
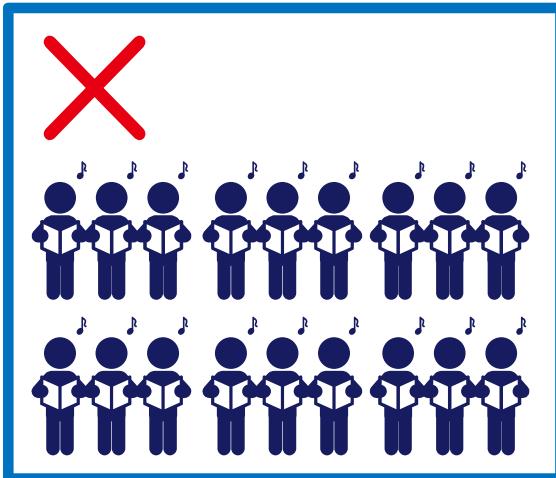


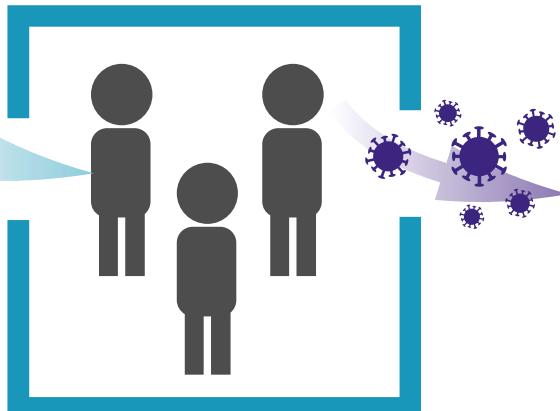
利用施設

- ① 概ね収容定員の 50%以下の人数を目安に。

収容定員 20名の場合 … 10名までの利用が望ましい



- ② 窓の開放が可能であること。もしくは、
機械換気により必要換気量が確保できること。



- ③ 感染予防対策が徹底されていること。



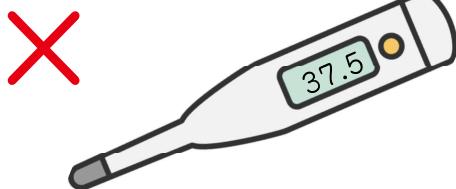
日常の対策

① 名簿の管理

② 体調の管理

- ① マスクを着用し、咳エチケットを実践しましょう。
- ② まめに手洗い・手指消毒を行いましょう。
- ③ 定期的に検温を行い記録しましょう。
- ④ 活動前 1 週間に内に、以下に該当する項目があれば、出席しないようにしましょう。

A 平熱を超える発熱



D 味覚・嗅覚障害



B 咳、呼吸困難、咽頭痛、鼻汁・鼻閉



E 目の痛みや結膜の充血

F 下痢、嘔気・嘔吐

C 全身倦怠感、頭痛、関節・筋肉痛



G 感染症陽性者との濃厚接触

H 感染の疑いがある同居家族・知人がいる

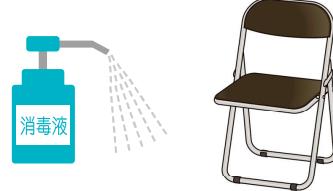
I 過去 14 日以内に、入国制限、入国後の要観察期間地域への渡航、または当該在住者との濃厚接触がある

- ③ 新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)や地方公共団体の接触確認システムを導入するなど、接触確認が容易となるよう心掛けましょう。

練習当日の対策 I

① 会場設営・撤収

- ① 椅子や譜面台等備品の搬出入・設置は、予め時間と人員を設定し、十分な時間をもって設営・撤収を行いましょう。
- ② マスクを着用し、咳エチケットを実践しましょう。
- ③ 十分な距離(原則2m以上、最低1m)を確保しながら設営・撤収しましょう。
- ④ 設置後、備品の消毒を行いましょう。ピアノは専用クリーナーの使用を！
- ⑤ 設営前後・撤収後に手洗いをしましょう。



② 会場入場時

- ① 密集しないよう、分散入場策を講じましょ。
- ② 窓と出入り口を開放し、換気を行いましょ。
- ③ マスクを着用し、咳エチケットを実践しましょ。
- ④ 入場前に手洗いをしましょ。
- ⑤ 人との間隔を原則2m、最低1m以上離し、会話はなるべく控えましょ。
- ⑥ 楽譜類は手から手への配布を避け、回覧はしないようにしましょ。
- ⑦ 会場内での飲食は控えましょ。



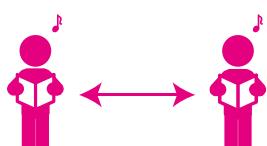
練習当日の対策Ⅱ

③ 練習時

- ① 団員の距離は前後 2m 以上、左右 1m 以上を確保しましょう。
また、向かい合う配置は避けましょう。
- ② 指導者・伴奏者と団員との距離は、適切な距離を確保しましょう。
- ③ 座っている団員と立っている団員が混在しないようにしましょう。
- ④ 咳エチケットを実践しましょう。
- ⑤ マスクは飛沫拡散防止の効果があるため、着用を推奨します。
- ⑥ 身体的な接触をしないようにしましょう。
- ⑦ 連続した練習時間は 30 分以内とし、5 分以上の換気を行いましょう。
- ⑧ 楽譜やプリント類の共有は避けましょう。

④ 休憩時

- ① マスクを着用し、咳エチケットを実践しましょう。
- ② 人との間隔を原則 2m、最低 1m 以上離し、会話はなるべく控えましょう。
- ③ 飲食物の共有は避けましょう。
- ④ 窓と出入り口を開放し、換気を行いましょう。



⑤ 練習後

- ① 出席者をチェックし、名前を控えておきましょう。
- ② 退場時に密集しないよう、分散退場策を講じましょう。
- ③ マスクを着用し、咳エチケットを実践しましょう。
- ④ 連絡やミーティングは可能な限り書面やオンラインで行いましょう。
- ⑤ 会食等は控えましょう。